

園芸用パイプハウスの自力施工に係る研修会 開催要領

1 目 的

令和元年房総半島台風等において、本県農業は過去に類を見ない大きな被害を受けたところであり、特に被災した農業用ハウスについては、被害範囲・程度が大きく、全体の復旧が完了するまでには相当の時間を要することが想定され、次作の作付けにも影響を及ぼすことが懸念されています。

本研修会は、昨年度に引き続き、実習を通じて、生産者及び地域関係者がパイプハウスの自力施工に係る手法やポイントを理解し、早期の営農再開の一助とすることを目的に開催します。

2 日 時

令和5年11月7日（火） 13時00分から16時00分まで

3 場 所

JA 全農ちば営農技術センター

（成田市並木町221-81 TEL：0476-22-5131）

4 内 容

園芸用パイプハウスの自力施工（実演・実習）

（講師：株式会社タカミヤ（予定））

5 主 催

千葉県、全国農業協同組合連合会千葉県本部、千葉県農協 A.T.A 協議会

6 参集範囲

生産者および各関係機関

7 出席報告及び申込締切

出席を希望される方は、別紙の出席報告により令和5年10月31日（火）までに県生産振興課まで御報告願います。

※各 JA で取りまとめた出席希望者は JA 全農ちば生産資材物流部資材課まで御報告ください。

8 参加人数について

会場受け入れ人数の状況等により、参加人数を調整させていただく場合がありますので、御理解願います。原則として生産者の希望を優先させていただきます。

9 服装・持ち物

実際に施工を体験する場面がありますので、汚れてもよい動きやすい服装での参加をお願いします。なお、参加人数が多い場合は体験できない可能性があります。

○ 準備いただきたい持ち物：軍手・長靴・タオル・帽子・雨具

10 雨天時の対応

雨天等により実演が困難な場合は、研修会の日程を延期もしくは中止する場合があります。その際は、出席報告の報告者宛てに連絡させていただきます。

11 その他

- ・会場（JA 全農ちば営農技術センター）への来場方法にあたっては、別添「JA 全農ちば営農技術センターへのルート」を併せて御確認ください。
- ・会場の駐車場に限りがありますので、来場にあたってはできる限り乗り合わせいただくようお願いいたします。